

名古屋大学大学院環境学研究科・助教公募要領

1	募 集 件 名	助教（テニュアトラック）の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学	
3	所 属	大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター 交通・都市国際研究部門 （教育研究は、大学院環境学研究科都市環境学専攻持続発展学系，ならびに大学院工学研究科土木工学専攻との緊密な連携協力によって実施しています）	
4	募 集 内 容	[職務内容] （雇入れ直後） 当センターは、SDGs を達成するために必要な交通・都市システム再構築の方向性を明らかにするため、実際の都市・地域との連携、および国際的な連携を基に研究を進めるとともに、研究成果が教育や社会貢献に還元されるようにする役割を担っています。 このたび、交通計画、交通工学、都市・地域計画、交通・都市の脱炭素化のいずれかの分野の専門知識を有し、研究プロジェクトを遂行でき、当センターが行う教育（フィールド実習等を含む）に意欲的に取り組む人材を求めます。 ・QOL・Well-being の向上、交通活動の脱炭素化、人口減少・超高齢化をはじめとした社会的課題への対応を踏まえた地域交通のリデザインのあり方に関する研究 ・当センターが実施している自治体・企業との学術コンサルティングや受託研究の遂行・支援 ・都市環境学専攻都市持続発展論講座に所属する大学院生の修士論文、博士論文の指導 ・下記授業科目の担当 ・当センター及び環境学研究科都市環境学専攻、工学部環境土木・建築学科の教務・庶務に関する業務の担当 <担当授業科目（予定）> （1）大学院（英語、日本語） 空間環境学セミナー2、臨床環境学研修、SDGs 基礎セミナー （2）学部（日本語） 社会資本・空間計画学演習、環境土木工学実習、計測技術及び実習（変更の範囲） 東海国立大学機構が指定する業務 [勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所 [募集人員] 助教（テニュアトラック） 1 名 [着任時期] 2026 年 8 月 1 日以降のできるだけ早い時期	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	工学
		小分類	土木工学（国土計画・交通工学）
6	勤 務 形 態	常勤（テニュアトラック） 任期 5 年。本学テニュアトラック制度により、審査の上、合格した場合はテニュア	

		を付与する。
7	応募資格	(1)博士あるいは Ph.D.の学位を有する、もしくは着任時までに取得できる見込みであること (2)地域交通リデザインに関する教育・研究を推進する意志と能力を有すること (3)大学院及び学部における教育に熱意と責任感を持ち、協調性をもってあたれること (4)英語と日本語によるフィールド実習および学部・大学院学生の指導ができること (5)都市環境学専攻都市持続発展論講座に所属する学生（留学生含む）の教育・指導ができること (6)当センターの掲げる臨床環境学に貢献する意志と能力を有し、地域との連携研究を推進する意欲が高いこと
8	待遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応募期間	2026年4月2日～2026年5月29日 必着
10	応募・選考結果通知連絡先	[応募方法（提出書類の送付先）] A. 応募書類 1) 履歴書^注（顔写真、学歴、職歴、E-mail アドレス等を記載） 2) 研究業績リスト^注（査読論文、その他論文、講演・口頭発表等、著書等出版物、受賞歴、競争的資金、特許、指導歴・担当経験のある科目（TAを含む）、委員歴、その他（社会貢献など）に分類すること） 3) 研究等の業績の要約（2,000字程度。(2)の主な業績と対応させること） 4) 主要論文（3編以内）のPDF 5) 研究と教育に対する抱負（2,000字程度） 6) 応募者の業績についてこちらから問い合わせができる研究者2名の氏名と連絡先 7) 特定類型該当性の自己申告書（「11.その他」を参照） 注)上記 1)の履歴書と、2)の業績リストについては、名古屋大学が定める所定の様式で作成して提出すること。その際、各業績における応募者の役割(代表、分担等)を明記すること。なお、これらの様式は次の URL より入手できる。 http://www.env.nagoya-u.ac.jp/jobs/index.html

		B. 応募書類の提出方法 上記 1)～6)を 1 つの PDF ファイルにまとめ、電子ファイル 7)を添付して、下記の問い合わせ先メールアドレス宛に送付すること。 問い合わせ先：名古屋大学大学院環境学研究科 加藤博和 E-mail：kato.hirokazu.w9@f.mail.nagoya-u.ac.jp [選考内容（選考方法、採否の決定）] 書類審査の後、面接・プレゼンテーションを実施。面接実施者には連絡の上、日程調整する。面接実施、選考結果については電子メールで通知する。
11	そ の 他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員の機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、教職員として本学に応募される際、「類型該当性判断のフローチャート」に基づく「特定類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダーダイバーシティセンター： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング(Diversity, Equity, Inclusion & Belonging：DEIB)推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。